

令和4（2022）年度決算に基づく
柏崎市公営企業会計経営健全化審査意見書

柏 崎 市 監 査 委 員

監 第 1 8 号 の 2
令和 5 (2 0 2 3) 年 8 月 2 2 日

柏 崎 市 長 櫻 井 雅 浩 様

柏 崎 市 監 査 委 員 土 田 茂 博

柏 崎 市 監 査 委 員 内 山 万 寿 男

柏 崎 市 監 査 委 員 星 野 正 仁

公 営 企 業 会 計 の 経 営 健 全 化 審 査 の 結 果 に つ い て

地 方 公 共 団 体 の 財 政 の 健 全 化 に 関 す る 法 律 第 2 2 条 第 1 項 の 規 定 に
よ り 審 査 に 付 さ れ た 、 令 和 4 (2 0 2 2) 年 度 公 営 企 業 会 計 の 資 金 不
足 比 率 に 対 す る 審 査 意 見 書 を 別 紙 の と お り 提 出 し ま す 。

令和4（2022）年度 公営企業会計経営健全化審査意見書

1 審査の概要

この経営健全化審査は、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

2 審査の結果

審査に付された下記資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

記

会計名	経営健全化基準	令和4（2022）年度	令和3（2021）年度	備考
水道事業会計	20.0%	－ %	－ %	
下水道事業会計	20.0%	－ %	－ %	

(参考)

○ 公営企業会計に係る資金収支不足比率の状況

令和4（2022）年度

(単位：千円・%)

区 分	水 道 事 業 会 計	下 水 道 事 業 会 計
算式 ①-②-③-④= A	496,311	1,001,981
流動負債の額 ①	1,398,098	3,409,082
控除企業債等 ②	901,787	2,407,101
控除未払金等 ③	0	0
P F I 建設事業費等 ④	0	0
算入地方債の現在高 B	0	0
算式 ⑤-⑥= C	3,463,841	2,541,796
流動資産の額 ⑤	3,463,841	2,541,796
控除財源 ⑥	0	0
解消可能資金不足額 D	0	0
資金不足額計算式 A + B - C (-D) = E	△ 2,967,530	△ 1,539,815
資金不足額 F	0	0
事業の規模 ⑦-⑧= G	1,947,133	1,780,148
営業収益の額 ⑦	1,953,066	1,780,148
受託工事収益の額 ⑧	5,933	0
実質的な資金不足比率 E ÷ G	△152.4%	△86.5%
資金不足比率 F ÷ G	—	—
経営健全化基準	20.0%	20.0%

(注) 資金不足が生じている場合は、正の値で表示。剰余額が生じている場合は、負の値で表示している。

令和3（2021）年度

(単位：千円・%)

区 分	水 道 事 業 会 計	下 水 道 事 業 会 計
資金不足額計算式 E	△ 2,918,568	△ 1,435,831
資金不足額 F	0	0
事業の規模 G	1,990,587	1,774,975
実質的な資金不足比率 E ÷ G	△146.6%	△80.9%
資金不足比率 F ÷ G	—	—